

普及だより

庄内総合支庁産業経済部 農業技術普及課 同 産地研究室



農業経営実践講座 花き基礎コース

ストックは発芽後間もない時期に「八重鑑別」を行い、八重率を高めることが重要です。若手生産者の技術向上に向けて、「八重鑑別」の実習を行いました。

(令和4年8月25日開催)

チャンス到来！ポストコロナ時代!! ～「できなかった」ことが「できる」～

農林技監(兼)農業技術普及課長 石黒 亮

生産現場では「気象災害の常態化」、「資材高騰」により非常に厳しい状況にあります。物価高騰は農産物価格に十分転嫁できていないという事が農家経営にとって問題となっています。

5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類に移行することに伴い、これまで3年間制限されていた経済活動が動き出すことになるかと思えます。令和5年度は大きな「変化の年」であり「転換点」になるかと思えます。

ここをチャンスととらえ、ビフォーコロナに戻しつつ、それまでは考えてこなかった発想で「できなかった」と思っていたことが「できる」

ようみんなで知恵を絞っていきたいと思っています。数々の成功事例はちょっとした「発想の転換」、いわゆる「見方を変える」ことによって生み出されております。Impossible (できない) も ' (アポストロフィ) を加えるだけで I'm possible (私はできる) となるとトヨタ自動車の豊田章夫氏はおっしゃっております。私たち農業技術普及課は、そんな ' (アポストロフィ) のような存在であり、皆さんを支援してまいりたいと思います。そして、単にビフォーコロナ時代に戻すのではなく、新たな価値創造へ変えていく時代にしていきたいものです。

農薬は適正に使用しましょう!

- ★ 農薬のラベルは必ずよく読み、定められた使用方法で!
- ★ 生産履歴の記帳、農薬飛散の防止、防除機具の洗浄を徹底!

元気な産地・持続的な農業をめざして

農業技術普及課では、水田営農の確立、園芸作物の生産性向上、耕畜連携、6次産業化等の取組みを支援しております。令和5年度の主な活動について御紹介します。

「スマートつや姫」の活用を促進



「つや姫」等の品質・食味の更なる向上のため、「スマートつや姫」技術の利用拡大を図ります。

データ駆動型農業によるハウスきゅうりの産地強化



環境モニタリングデータを活用した栽培技術向上により、ハウスきゅうりの安定生産を支援します。

庄内柿の環境にやさしい生産方式の支援



庄内柿の産地強化を図るため、自律走行無人草刈機や無煙炭化器の現地実証を行います。

ストックの安定生産による産地強化



省力的で八重率向上が期待できる有望品種「パールフェアリー」について、実需者へのPRを行います。

稲SGSの生産支援と利活用の拡大



稲SGSの生産および地域内外における利活用を支援し、耕畜連携の推進を図ります。

新規就農者の経営改善支援



関係機関と連携し、課題解決のための重点的な個別指導や、仲間づくりのための交流会を開催します。

農産加工品の開発と加工者育成支援



伝統的な加工技術を熟練者から学ぶ研修会などを通じて、若手女性農業者の交流の促進を図ります。

産地研究室の研究紹介

おうとう新品種「山形C12号」の高品質安定生産技術の確立

令和5年度は、「やまがた紅王（「山形C12号）」が本格販売される年です。消費者・生産者から大注目の「やまがた紅王」ですが、庄内地域においては受粉樹との開花期の差が大きい傾向があり、結実が少なくなる場合があります。そのため、結実確保を中心に高品質安定生産技術の確立に取り組んでいます。



やまがた紅王（「山形C12号」）

受賞おめでとうございます

大日本農会 緑白綬有功章



農事功労者（複合部門）
齋藤 一志氏（鶴岡市）

グッドハーベストコンクール【大豆の部（個人）】県知事賞



今野 次雄氏（鶴岡市）

「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」東北農政局長賞
「やまがた・人と環境にやさしい持続可能な農業推進コンクール2022」山形県知事賞

庄内地域 農林水産業 若者賞



池田 宏志氏（庄内町）

農事組合法人 対馬ミニライスセンター
米左衛門氏（三川町）

令和5年度「農業経営実践講座」受講生募集!

受講期間 令和5年5月～令和6年1月
会場 農業技術普及課、酒田農業技術普及課または現地コースにより4～6回（平日の日中に開催）
対象者 新規就農者、就農希望者、新部門開始者等
各コース10人程度
コース名 ①稲作基礎 ②野菜基礎（メロン、えだまめなど） ③花き基礎（ストックなど） ④果樹基礎（シャインマスカット） ⑤畜産基礎（肉用牛、乳用牛） ⑥農産加工基礎 ⑦複式簿記
※2コースまで受講可能です。
受講料 無料（コースによって実費負担あり）
申込期限 令和5年5月19日（金）
申込先 担当：熊谷、中場

お申込みはやまがたアグリネットのQRコード（右）を読み取って「研修・セミナー」等申込から電子申請してください！



エコファーマーに関する法律の廃止について

令和4年7月に、エコファーマーに関する法律が廃止となり、認定期間（5年間）満了後の再認定ができなくなりましたので、以下の点にご注意ください。
①認定期間満了後は、自動的に認定が取り消されます。
②認定期間満了後は、山形県エコファーマー統一マークの使用ができなくなります。
※山形県エコファーマー統一マークの入った出荷資材等を余分に作らないように注意してください。

担当 齋藤（裕）

やまがたアグリネット

<https://agrin.jp/>

リニューアルし、より使いやすくなりました。新着情報をFacebookやTwitterでもお知らせします。
○スマホとタブレットに対応
○低温アラートをメールで配信
○病害虫予察アラート
○すいか収穫予測システム



「庄内柿の凍霜害対策の手引き」について

令和5年3月に「庄内柿の凍霜害対策の手引き」を発行しました。お問合せは担当（光月）まで。

庄内柿凍霜害対策の手引き



農業青年クラブに加入しませんか？

鶴岡市・三川町・庄内町で農業をしている若者（20～40代）が定期的集まって、勉強会や情報交換をしています！活動について詳しく知りたい方や、参加してみたい方は、下記担当までご連絡ください！

担当 吉田